２０２５年（令和７年）がスタートしました！

新年、明けましておめでとうございます。いよいよ学校が始まりました。

今年の冬休みは、定められた期間１３日間でしたが、年末年始はご家族でゆっくりお過ごしになったのではないでしょうか。子供たちが、寒い中、明るく笑顔で挨拶をして、元気に登校する姿が多く見られたこと、ご家庭で温かく楽しく過ごした様子が伝わってきました。

昨年は、感染症対策は緩和され、集団での学習や校外学習、運動会や全校遠足など、計画通りに実施できましたが、６月以降１０月まで暑い日が続き、熱中症対策で外での体育学習や休み時間、全校で集まる集会など、制限をせざるを得ませんでした。そのような中でも、子供たちが関わり合いをもって主体的に学習したり活動したりできるよう進めてきた年でした。保護者の皆様には、子供たちの健康管理や水筒の準備など、地域の皆様には見守り活動をはじめ、地域行事への参加など、ご支援、ご協力をいただき、円滑に教育活動が進められました。

令和７年は巳年（みどし、へびどし）で、６０年に一度の「乙巳（きのとみ）」となります。「努力を重ね、物事を安定させていく」という意味合いをもつ年とされています。子供たちが夢や希望をもって、しっかり前を向いて一歩一歩着実に成長できるよう、そして、「学校が楽しい」と思える学校づくりのために、教職員一同、力を合わせて子供たちをサポートしてまいります。引き続き、保護者・地域の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

★「自分の命は自分で守ること」を意識して！

昨年の元旦に起きた能登半島地震や２日の羽田空港での飛行機接触事故から、１年が経ちました。その後も、台風や洪水における被害が全国で発生しました。

このような自然災害や予期せぬ事故に対しては、子供たちも「自分で考えて行動すること」、「力を合わせて協力して取り組むこと」が求められます。学校では、避難訓練や防犯訓練、交通安全指導など定期的に行い、「自分の命は自分で守ること」を意識させながら、協力して取り組む姿勢を養えるよう進めています。ご家庭でも、話題にしていただき、いざという時に対応できるよう促していただければと思います。

★寒さの本番はこれからです！

１月５日（日）の小寒（寒の入り）を過ぎ、これから２月にかけて寒さは厳しくなります。市内の学校では、１２月から学級閉鎖も増えてきており、インフルエンザが流行する時期です。全校集会では、進級、進学に向けて、６年生は卒業式まで４９日、１～５年生は修了式まで５２日、学習や行動をしっかり見直して、毎日を大切に過ごそうと子供たちに話しました。ご家庭でも、引き続き、早寝早起き、うがいの励行、栄養補給と休養の確保等に努め、子供たちが元気に過ごせるよう、ご配慮をお願いします。

校 長